

2012年基礎工第4問

4 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = \frac{\sqrt{2}}{6}x^3 + \frac{9}{2}$$

と定める。さらに、 O を原点とする座標平面上の曲線 $C: y = f(x)$ を考える。

- (1) 曲線 C 上の点 $(2, f(2))$ における接線を l_1 とおく。直線 l_1 の方程式を求めよ。
 (2) l_1 を (1) で定めた直線とする。曲線 C と直線 l_1 は点 $(2, f(2))$ 以外にもう1つ共有点をもつ。その共有点の x 座標を求めよ。
 (3) m を実数とし、原点 O を通る直線 $l_2: y = mx$ を考える。曲線 C と直線 l_2 が共有点をちょうど2個もつときの m の値を求めよ。

(1) $f'(x) = \frac{\sqrt{2}}{2}x^2$ より、 $(2, f(2)) = (2, \frac{4\sqrt{2}}{3} + \frac{9}{2})$ における接線は、

$$y = 2\sqrt{2}(x-2) + \frac{4\sqrt{2}}{3} + \frac{9}{2} \quad \therefore l_1: y = 2\sqrt{2}x - \frac{8\sqrt{2}}{3} + \frac{9}{2} //$$

(2) $\frac{\sqrt{2}}{6}x^3 + \frac{9}{2} = 2\sqrt{2}x - \frac{8\sqrt{2}}{3} + \frac{9}{2}$ を解く。 $x^3 - 12x + 16 = 0$ となり、これは $x=2$ を重解にもつことが分かっているので

$$(x-2)^2(x+4) = 0 \quad \therefore x = 2, -4 \quad x \neq 2 \text{ より、} \underline{x = -4} //$$

(3) 3:穴関数 のグラフ $f(x)$ と直線 $l_2: y = mx$ がちょうど2個の共有点をもつ \Leftrightarrow その片方は接点である \therefore (1)と同様に、接点を $(t, f(t))$ とおくと、

$$l_2: y = \frac{\sqrt{2}}{2}t^2(x-t) + \frac{\sqrt{2}}{6}t^3 + \frac{9}{2}$$

$$\therefore l_2: y = \frac{\sqrt{2}}{2}t^2x - \frac{\sqrt{2}}{3}t^3 + \frac{9}{2}$$

$$\therefore \begin{cases} m = \frac{\sqrt{2}}{2}t^2 \\ -\frac{\sqrt{2}}{3}t^3 + \frac{9}{2} = 0 \end{cases} \Leftrightarrow \begin{cases} t = \frac{3\sqrt{2}}{2} \\ m = \frac{\sqrt{2}}{2}t^2 \end{cases} \quad \therefore m = \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{18}{4} = \underline{\underline{\frac{9\sqrt{2}}{4}}}$$